


マイナンバーカードを持っていない人はこちら！ マイナンバーカードの主な申請方法

9月30日（金）までに申請するとポイント付与の対象に！
7月後半からマイナンバーカードを持っていない人に交付申請書を順次送付します。


スマホで簡単最短5分で申請

- ①スマートフォンで顔写真を撮影
- ②交付申請書のQRコードをスマートフォンで読み取る
- ③申請用ウェブサイトでメールアドレスを登録
- ④申請者専用ウェブサイトのURLが届いたら、顔写真を登録、必要事項を入力し、申請完了



郵送で申込

- ①交付申請書に必要事項を記入
- ②6か月以内に撮影した顔写真を貼付して郵送し、申請完了



お手伝いします

申請書の作成から顔写真の撮影、送付まで市がサポートします

※市に住民登録している人が来てください。15歳未満又は成年後見人が手続きをするときは、法定代理人が同行してください。

上下水道局3階マイナンバー担当窓口

日時 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後7時
土曜日 午前8時30分～午後0時30分 (祝日を除く)


必要なもの 本人確認書類 (運転免許証・保険証など1点)

各シティ・ステーション (堀溝サービス窓口を除く)

日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 (祝日を除く)

必要なもの ・QRコード付きの申請書 ・本人確認書類 (運転免許証・保険証など1点)


申込 電話又はLINEで予約 ☎824・9188

市公式LINEアカウント 

! マイナンバーカードの作成は国の機関で一括して行っているため、最短でも3週間程度かかります。また、マイナポイント第2弾がスタートすることにより、申請が急増した場合、最大2か月程度かかる可能性もあります。

マイナンバーカードがあると… ページID 18487

- 市役所に行かなくても各種証明書が受け取れます。
- 市の電子申請システムで、自宅や職場からスマートフォンとマイナンバーカードを利用して、住民票の写しなどの証明書がオンライン申請できるようになります。



トピックス 01 マイナポイント第2弾スタート

最大20,000円分のマイナポイントがもらえる 図 市民サービス部戸籍・住基担当 ☎824・9188

マイナンバーカードの新規取得と各種申込・登録をすると、キャッシュレス決済サービスで使えるマイナポイントが最大20,000円分もらえます。
マイナポイントを受け取るには、以下の手続きが必要です。手続きには期限がありますので、早めに申請しましょう。

1人最大

20,000円分のポイントゲット

4人家族なら最大80,000円分のポイントがもらえる！

まずは！

9月30日(金) までに

マイナンバーカードの新規取得と各種申込・登録で

最大 **5,000円分**

マイナンバーカードの申請をしましょう！

↓

続けて！

9月30日(金) までに

123を申し込んで 最大**20,000円分**を

もれなく **ゲット!**

対象


- 9月30日（金）までにマイナンバーカードを申請した人
- ※第1弾ですでに5,000円分のマイナポイントもらっている人については、改めて①をもらうことはできません。

マイナポイント **第2弾**

マイナポイントの申し込み方法

ICカード（電子マネー）・QRコード決済・クレジットカードなどの幅広いキャッシュレス決済サービスの中から一つ選んで申し込みます。マイナポイントは、選択したキャッシュレス決済サービスのポイントとして付与されます。

※①申込後に決済サービスを変更することはできません②決済サービスによっては事前登録や、ポイントの受け取りに手続きが必要な場合があります③ポイントの付与条件やタイミングなどは各決済サービスによって異なります。決済サービス一覧については、右のQRコードから確認できます。



決済サービス一覧

トピックス **03** **投票日時は7月10日(日) 午前7時～午後8時**
 第26回 参議院議員通常選挙 選挙管理委員会事務局 (☎825・2435)

投票所は投票所入場整理券で確認できます。記事内容に変更があるときは、市ホームページ「第26回 参議院議員通常選挙」でお知らせします。

投票所 市内46か所に投票所を設けます。投票所入場整理券に記載していますので、間違えないように注意しましょう。

期日前投票 期間及び場所は下の表のとおり
 ※場所により期間が異なりますので、間違えないように注意してください。金曜日と土曜日は混み合う傾向にあります。

場所	期間	時間
①市役所本館1階ホール ②市立保健福祉センター1階ホール	6月23日～7月9日	午前8時30分～午後8時
③市立西北コミュニティセンター1階体育館 ④市立東障害福祉センター1階交流の広場 ⑤市立市民体育館1階談話室	7月4日～7月9日	

※②の市立保健福祉センター内の市民駐車場(ロータリーを含む。)及び市民駐輪場は閉鎖していますので、第2駐車場・池の里市民交流センター駐車場及び近隣の駐輪場を利用してください。

即日開票をします

開票は、7月10日(日)の午後9時15分から市立市民体育館大体育室で行う予定です。

<投票速報をお知らせします>

投票速報は市ホームページで、開票速報は市立市民体育館(開票所)又は市ホームページでお知らせします。

トピックス **04** **文化芸術祭 体験事業参加者募集**
 文化芸術祭実行委員会事務局 (文化スポーツ室内☎813・0074)

11月5日(土)・6日(日)に「みる」「きく」「ふれる」をキーワードに、文化・芸術活動の紹介・発表・体験ができるいろいろなイベントを寝屋川市駅周辺施設で開催します。

文化芸術祭の事前事業として、夏休みに子どもや親子を対象とした文化芸術の体験事業を行います(右の表のとおり)。

体験期間 7月21日～8月21日

申込方法 詳しくは市ホームページを見てください
 ページID 4736

※7月中旬までにチラシを市立小・中学校と公共施設に配布します。

文化芸術体験一覧(予定)

体験内容	体験実施内容
俳画体験	俳画を学んで描こう
茶道体験	作法だけでなく、礼儀やおもてなしも学ぼう
陶芸体験	陶芸作品を作ろう
アートフラワー体験	ハーバリウムを作ろう
きもの着付体験	ゆかたを楽しもう
歌唱指導体験	ボイストレーニングや歌い方を学ぼう
吹奏楽体験	楽器体験や吹奏楽を学ぼう

※内容は変更となる場合があります。

トピックス **02** **正副議長インタビュー**

議会事務局 (☎824・0010)

5月の市議会臨時会で選ばれた北川光昭議長と金子英生副議長に現在の気持ちから休日の過ごし方まで、さまざまなテーマの質問に答えてもらいました。



自らのまちを堂々と主張できる寝屋川市を目指して

第63代 きたがわみつあき 議長 **北川光昭**

△正副議長に選ばれた現在の気持ち▽
議長 大変重い責任を感じています。常に議会人としての職務、権能の遂行と職責を堅持していく覚悟です。
副議長 身の引き締まる思いです。市政及び市議会を大きな視野と視点で見ることができ、自身を成長させ、人間性を豊かにしていく機会にしたいです。
△議員を志した動機▽
議長 20年ほど前、PTAやボランティアの活動をしていたときに寝屋川市の財政状況などを知り、生まれ育ったわがまちの将来を見届けたいと思いました。

△市が今後目指す姿▽
議長 シティアイデンティティとでもいうべき「自らのまちを内外に堂々と主張できる寝屋川市」を目指し、思わす立ち寄ってみたくなるまちの構築です。
副議長 「住みたい」「住み続けたい」と思えるまち。これに尽きます。そのために「地域、家庭の絆がより一層強くなるまちづくり」「災害や緊急時に強いまちづくり」「体制づくり」など地に足を付けた取り組みが必要だと思います。
△コロナ禍で市民に伝えたいこと▽
議長 長期間にわたるコロナ禍で日常生活も一変し、市民の皆さんは様々な影響を受けていると思います。それが生活のルーティンワークをしつかりと守り、日常生活の変化を許容範囲内に抑えることが肝要ではないかと思っています。



住みたい 住み続けたいまち 安全安心な暮らしへ

第69代 かねこひでなり 副議長 **金子英生**

副議長 ワクチン接種が順次進むなか、市民の皆さんとともに協力し合ってコロナ禍を乗り越えていきたいと思っています。
△最近、気になったニュース▽
議長 ロシアとウクライナ問題では厳しい現実を再認識させられたと同時に、長きにわたる「戦後レジーム」の軋(きし)みを感じます。その渦中にあってもわが国は絶妙なバランス感覚で対処しているように思います。
副議長 ウクライナとロシアのニュースを見聞きし、水や食糧、資源、エネルギー政策の大切さ、経済や外交、防衛など私たちの住む国を守ることの重要性を再認識するとともに、わがまちを思ったときに家庭教育の大切さを改めて感じました。
△政治を志す若者にメッセージを▽
議長 政治の世界は様々な場面で判断と決断を迫られることが多いです。丁々発止と渡り合わなければならぬこともあり、判断基準の軸を自分なりにしっかりと持つておくことが大切です。
副議長 地域活動、就職や子育てなど様々な場面での経験則をたくさん持つことで人間として成長するものだと思います。
△趣味や休日の過ごし方▽
議長 「伊勢物語」や「土佐日記」など古典文学や古典落語が好きで、ゆかりの地を巡り、楽しんでいきます。また、米作りにも励んでいます。自分や家族が食べるお米は自らの手で育てています。
副議長 週末には子どもたちと近所の打上川治水緑地に行き、虫取り遊びや水辺の生き物観察、四季折々の景色を楽しんでいます。また、子どもと一緒に125CCバイクでタンデムツーリングを楽しんでいます。